第3次川口市男女共同参画計画 推進指標一覧

根拠資料	市民意識調査		市民意識調査			
目標値の根拠	県の目標値に準じて設定		第2次計画策定時は県の目標値として設定過去5年間での伸び率を10%上回る伸びを見込んで設定			
目標値	70.0% (令和8年度)	34.6% (令和8年度)	76.4% (令和8年度)	2 <mark>8.9%</mark> (令和8年度)	51.7% (令和8年度)	86% (令和8年度)
現状値	62.0% (令和3年度)	31.7% (令和3年度)	65.8% (令和3年度)	22.8% (令和3年度)	38.4% (令和3年度)	71.6% (令和3年度)
推進指標	性別による固定的な役割分担意識に同感 しない人の割合	家庭生活における男女平等意識の割合	学校教育における男女平等意識の割合	職場における男女平等意識の割合	地域活動における男女平等意識の割合	「男女共同参画社会」という用語の周知 度
課題	課題1 男女共同参 画に関する意識啓発 の促進		課題3 メディア等 における情報、表現 に関する配慮			
基本目標	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					

根拠資料	宁内調查	广 内調査	セミナー受講者アン ケート調査	国勢調査	宁内調査	宁内調査	市民意識調査	市民意識調査	宁内調査	庁内調査
目標値の根拠	第5次川口市総合計画後期基本計画において 目標値としている	第2次計画策定時の目標値を達成していなこ とから、引き続き目標値として設定	満足度の高いセミナーを開催することへの セジ期待値として設定	県の目標値に準じて設定国	県の目標値に準じて設定	口市職員特定事業主行動計画に基づき設 	過去5年間での伸び率を10%上回る伸びを 見込んで設定	第2次計画策定時は国の目標値を参考に設定 していたが目標値を達成していなことから 引き続き目標値として設定	高齢者の地域参加がどちらかに偏ることが ないように設置	危機管理課にて伸び率を見込んで設定 庁
目標値	3 <mark>5%</mark> (令和7年度)	21.1% (令和8年度)	100% (令和8年度)	75.1% (令和7年度)	0人 (令和8年度)	30% (令和7年度)	71% (令和8年度)	80% (令和8年度)	男女比を50%に近 づける (令和8年度)	総数3,287人 (令和8年度)
現状值	26.9% (令和4年度)	18.7% (令和3年度)	85.7%	72.7% (令和2年度)	19人 (令和4年度)	24.3% (令和3年度)	59.7% (令和3年度)	54.8% (令和3年度)	男性36.7% 女性63.3% (令和3年度)	総数2,687人 (令和3年度)
推進指標	各種審議会・委員会への女性の登用率	学校職員(幼・小・中)における女性管理職の割合	男女共同参画セミナー参加者の満足度	30代の女性の就業率 (30~39歳)	待機児童数	市男性職員の育児休業取得率	「ワーク・ライフ・バランス」という用語の周知度	「ユニバーサルデザイン」についての認知度	老人クラブにおける加入者の男女の割合が、どちらかの性に偏ることがないこと	女性の防災リーダーの認定者数
課題	課題1 政策や方針	課題1 政策や方針 の立案及び決定への 男女共同参画 課題2 女性のチャ レンジ支援 課題3 働く場にお ける男女共同参画の 推進		課題4 家庭生活と職業生活、地域活動との両立支援		課題5 多様性の尊重と困難を抱える市民が安心して暮らせる環境の整備と支援の充実を		課題6 男女共同参 画の視点に立った防 災対策の推進		
基本目標	ロ 男女共同参画社会実現のための環境づくり									

根拠資料		市民意識調査	庁内調査	市民意識調査			
目標値の根拠	第9か計画発定時1十目の日極値を参考に設定	•	第5次川口市総合計画後期基本計画において 目標値としている 第2次計画策定時は国の目標値を参考に設定 していたが目標値を達成していなことから 引き続き目標値として設定				
目標値	100% (令和8年度)	100% (令和8年度)	100% (令和8年度)	男性17.74年 女性20.89年 (令和7年度)	50%以上 (令和8年度)		
現状値	86.5% (令和3年度)	89.6% (令和3年度)	80.9% (令和3年度)	男性17.05年 女性20.20年 (令和2年度)	42.1% (令和3年度)		
推進指標	パートナー間(夫婦・恋人)において、以下の行為がどのような場合であっても暴力にあたると認識する人の割合《平手で打つ、こぶしで殴る》	- ナー間(夫婦・恋人)にお 5行為がどのような場合であ こあたると認識する人の割合 こ、こぶしで殴る》 で蹴る》		川口市民の65歳健康寿命	「女子差別撤廃条約」という用語の周知 度		
課題	● は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	(また) インシャ 受い インシャ 受い インシャ 受い インシャ 受い かった かった かった カウ根 後	課題8 生涯にわたる性と生殖に関する を性と生殖に関する 健康と権利の尊重	課題9 国際化に対 応した男女共同参画 の推進			
基本目標	田 男女共同参画社会実現のための環境づくり						